

2010年10月12日

ご参考資料

楽読
(ラクヨミ)

Vol.305

過去の動きを参考にした場合、円の上値は？

Raku
Yomi

楽読(ラクヨミ)

nikko am
fund academy

外国為替市場で円相場が一段高となり、12日の東京市場では、1米ドル＝81円台後半に円高・米ドル安が進みました。軟調な米経済指標を背景に、米国の追加金融緩和の観測が強まっており、市場では政府・日銀による円売り介入への警戒感はあっても、円高が進行しやすいとみられているようです。

今後、円高がどこまで進行するのかは不透明な状況ではありますが、当面は、投資家の心理的な節目として意識されやすい水準である、「80円ちょうど」①、また、95年4月19日の円の戦後最高値である「79.75円」②が円の上値として意識されやすいとみられます。

また、2009年中の円/米ドル相場において、最も円の上昇幅が大きかった「16.62円」^Aと同様の円高が2010年もあると仮定した場合には、「78.37円」③(足元で円高局面入りした2010年5月4日の1米ドル＝94.99円を起点)という値が算出されます。

もっとも、為替相場が必ず上記の計算通りに動くわけではなく、こうした値以上に円高が進行する場合や、現在の水準から一転して、円安に転換する場合も考えられます。ただ、投資家の多くが過去の動きを参考にする傾向があるといわれていることから、①②③の水準を円高進行時の円の上値のひとつとしてみることもできるのではないのでしょうか。

円/米ドル相場(日次)の推移
2009年1月1日～2010年10月8日

(注) ニューヨーク外国為替市場ベース、表中の価格は、取引時間中の高値あるいは安値

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

日興アセットマネジメント

■当資料は、日興アセットマネジメントが市況等についてお伝えすることを目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。